

秋吉台

— 美祢市自然保護協会だより —

広報 第 4 号

発行日：2012 年 11 月 1 日
発行者：美祢市自然保護協会
美祢市秋吉台管理事務所内
TEL:0837-62-0640

秋吉台憲章

秋吉台の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
秋吉台の自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
秋吉台の自然を正しく利用し、人との共生をはかろう。
秋吉台の自然を守るために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
秋吉台の自然、景観、歴史・文化を後世に末永く継承しよう。

アキオシアザミ



平成 24 年度 定期総会から

会長挨拶

— 24 年度の活動に向かって —

自然保護協会は、秋吉台の清掃活動や自然をテーマとして絵画や書道コンクール等を通じて子どもたちへ自然保護の大切さを啓発しています。また、会員研修や秋吉台の自然保護のパトロール活動、会報の発行等も行ってきました。昨年度からは、「美祢の自然のすばらしさの再発見」に関する調査研究と、これを報告書にまとめる活動や美祢市が取り組んでいる世界ジオパーク認定を目指した活動に協力することとしています。10 月 14 日には、世界ジオパークに認定されている「島原半島の地質

と保護活動」を視察し、今後の協会活動に生かしたいと願っています。

今日、秋吉台に親しむ自然愛好家は、年々増加の傾向にあり、また、美祢の自然や歴史に関心を持つ人たちも増えているようです。これを機会に、ふるさと美祢の良さをアピールし観光交流人口の増加を図りたいものです。これがまた地域の活性化につながるものと考えられます。まずは地元の住民が、交流人口の増加につながる活動にかかわることが大切ではないでしょうか。地元のよさは、長年住んでいるとなかなかこれに気づきにくいものです。でも、地域の自然や歴史、人々の暮らしなどのなかに、他の地域とは違った良さのあることに気づき、これを核とし地域を盛り上げていきたいものです。

美祢市自然保護協会 会長 河本 芳久

ベトナムで発見された世界一の洞窟

平成 24 年 3 月末、藤川はテレビ制作会社ディレクターより取材協力の依頼を受けました。夏休み直前の特番として洞窟のドキュメンタリー番組を制作するにあたり、科学者としての視点から現地へ同行し、大自然の素晴らしさについて平易な解説をいただきたいというものでした。大学でなく地方博物館の学芸員で、かつ地質学と洞窟学の専門家として研究をおこなっているひとが良い、という要望に適していたようです。取材先はベトナム中部に位置するフォンニャケバン国立公園(世界自然遺産)内にあるソンドン洞窟です。



このソンドン洞窟は 38 階建てのビル(高さ 200 m ほど)を 1 km に渡って並べることができるほどの巨大な空間を内包しており、その規模は 2012 年 8 月現在、世界最大と評価されています。イギリスの調査隊によって 2009 年に発見されたこの洞窟は、洞窟内外の環境が苛酷なため、

これまでに世界でも数えるほどの人間しか入洞していません。

5 月初めに渡航し約 2 週間、撮影を敢行しました。60 人を超える撮影スタッフが洞窟内でキャンプをしながら、さまざまな絶景をカメラに収めていきました。過去に日本人で入口から出口までを歩き通した例は無く、我々の探検は、日本人による全行程初踏破の快挙となりました。また、洞窟内の地質を観察することに努め、サンゴ、フズリナ、巻貝、ウミユリなど多くの種類の化石を発見しました。鍾乳洞の母体は石灰岩でできています。石灰岩は主に海棲生物の遺骸によって形成されるため、石灰岩を細かく調べていくことで、形成当時の時代や環境を推定することができます。今回発見された化石は、ベトナムに分布する石灰岩が、秋吉台が生物礁として海洋上で形成されたのと同じ時期(約 3 億年前)に、同じような環境で形成されたことを示します。このように、洞窟内で化石を発見したこと、その化石から時代と環境を確定したことは世界初の発見となりました。

このように、私たちのふるさとに広がる秋吉台は、太古の地球の姿を明らかにする情報を多く秘めています。このかけがえのない自然を保護するとともに、その価値についても弛まず学んでいく姿勢が、これからの私たちにますます必要となってくるのではないのでしょうか。

秋吉台科学博物館 学芸員 理学博士 藤川 将之

—平成 24 年度（前期）主な活動紹介—

秋吉台観光まつり後の 展望台付近清掃

秋吉台の雄大な景観を守ろう

雄大な景観と四季の変化に魅せられて、今年も国の内外から多くの観光客が訪れています。

7月29日、秋吉台の夜の最大行事である花火大会は、約62,500人（観光祭実行委員会発表）で賑わいました。

翌日早朝、自然保護協会会員、シルバー人材センター会員約80人が、展望台付近の清掃活動を行いました。



■ 秋吉台の短歌・俳句 ■

野火句会

遠く近ちにひびくコーラス大花野

秋吉 谷 やす子

五里四方カルストの朝霧の海

共和 上利 邦子

秋芳短歌会

青雨師の野焼きの歌を思いつつ

秋吉台の秋を見て居り

岩永 松原 正男

彼岸花土手のあちこち残されし

草刈る人の優しさ見ゆる

秋吉 前田 時博

平成 24 年度 自然保護啓発作品入賞者

習字の部

審査員 寺田 章子・近藤 光恵

金 賞

嘉万小2年 寺田 心菜美
別府小6年 杉山 諤京

銀 賞

秋吉小2年 板川 歩生
別府小3年 竹本 歩未
伊佐小5年 西村 琴葉
別府小5年 竹本 陽菜

銅 賞

大嶺小1年 鍋山 侑花
於福小2年 山田 倫弘
大田小2年 小野 愛羅
大田小2年 重枝和佳奈
秋吉小3年 岡村 美雨
綾木小4年 岩間 千里
大田小6年 池上 真菜
田代小6年 河内 奏志
本郷小6年 内山 尚子
本郷小6年 三藤 雅也

がんばりましたで賞

大田小2年 井上つむぎ
大田小2年 村田 絢菜
大嶺小5年 松本 明莉
別府小6年 末永 礼音

(応募総数 124 点：

小学校 124 点・中学校なし)

ポスターの部

審査員 松田由布・木曾裕紀代

金 賞

大田小2年 徳重日陽里
別府小4年 阿座上愛美

銀 賞

伊佐小2年 内田 優太
大田小2年 白石 優輝
大田小5年 吉富 早耶
大嶺小6年 松本 沙咲
秋芳南中2年 末永 毬乃

銅 賞

綾木小1年 長井 仁志
大田小1年 石津 颯人
大田小1年 河添 隼人
大嶺小1年 松本 光希
別府小1年 豊田 侑生
大田小4年 平岡倫太郎
大田小5年 田村菜々穂
大嶺小6年 久富 愛弥
別府小6年 藤村 真希
別府小6年 末永 礼音
豊田前中2年 柳瀬 幹太
豊田前中3年 柳瀬 達哉

(応募総数 47 点：

小学校 11 点・中学校 36 点)

平成 24 年度後期行事予定

- 11月 自然保護啓発入賞作品展示
. (各公民館巡回)
- 11月1日(木) 広報誌「秋吉台」第4号発行
- 11月17日(土) 自然環境パトロール
- 11月23日(金) 役員研修
- 期日未定 自然観察会
- 期日未定 秋吉台の美化活動

平成25年3月 秋吉台清掃活動

〃 3月 自然環境パトロール

〃 3月 広報誌「秋吉台」第5号発行